

令和元年度 第1回 「在職者のための定着支援研修会」が終了しました

当センターでは、企業で働く障がいをお持ちの方を対象に、働く中で必要な基本的知識やスキルアップをしていくためのヒントとなるようなことをテーマとして取り上げ、自身の成長や働くエネルギーに繋げていただくことを目的として定着支援研修会を開催しております。この研修は6年前から始まり、毎年定期的に行っております。その中で参加人数が増え、自分の会社以外の方との横のつながりやモチベーションにつながる機会となっていることが感じられます。

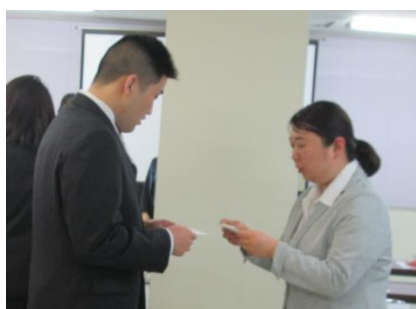


第1回目は、5月16日(木)に「基本が大事！！～働くために大切なマナーを知ろう～」というテーマで、研修を行いました。今年度初回ということと新卒で入られた方もいたことから、改めて社会人として知っておいて欲しい基本的な知識について学ぶ内容と致しました。今まで同じようなマナー研修を受けている方も意欲的にご参加いただけたようです。

今回は「身だしなみ・時間管理・片付け・言葉遣い・あいさつ」について学ぶ機会としました。それぞれの職場の業種や環境により、必要となる知識やルールは異なりますが、働く方にとって最低限知っておいていただきたい内容をお伝えしました。

前年度まで何度か行ってきた内容でしたが、皆さんに提出頂いた研修報告書を見ていくと、初参加の方も、2回目以降の方も、自身の業務や普段の過ごし方について振り返る良い機会となっていたようです。

また、皆さまにはスーツ着用で参加をして頂き、より会社の代表として参加をしている意識を持っていただきました。その他、普段行わない名刺交換も模擬的に実施し、会社の中でも自分から積極的に挨拶やコミュニケーションが取れるようきっかけ作りをさせて頂きました。日常は名刺交換をする機会はないと思いますが、その中で学んだ、挨拶する相手に視線を送ることや、聞こえるように声を掛けていくことなど、是非参加された方々は自らチャレンジしていただけたらと思います。



当センターや就労系福祉サービス事業所、特別支援学校等からも就職をされている方が増え、定着支援研修会へお越しいただく参加者も年々増加しています。それぞれのニーズも変化してきており、何年も定期的に参加していただく方や会社担当者からは、参加者の経験年数や職場の状況等で内容の検討をして欲しいとご意見を頂いている状況もあります。

第2回目の開催は8月頃を予定しており内容は検討中ですので、詳細が決まり次第、郵送やホームページ等でご案内致しますので、今後も趣旨をご理解いただきご参加下さい。よろしくお願いいたします。